

平成 30 年 1 月 18 日 9 時 30 分 ～ 11 時 30 分

司会

亀岡清泉荘 代表 松野

記録

亀岡清泉荘 代表 松野

出席者 曾我部町・桂さま、大倉さま、亀岡市役所・葛井さま

民生委員・並河さま、後藤さま、亀岡市地域包括支援センターあゆみ・松本センター長、亀岡清泉荘・村田

欠席者 南条区区長・陸嶋さま、小規模・上野さま、民生委員・八田さま

1. 1 月 1 8 日現在の利用者さまの状況（別紙参照）
小規模多機能ホーム登録利用者さま：2 6 名、グループホーム登録利用者さま：8 名
2. 利用者さまの地域について（別紙参照）
3. 職員体制（別紙参照）
4. 事業活動について（別紙参照）
5. 事業所内の活動について（別紙参照）
6. 今後の予定（別紙参照）
7. その他
小規模多機能利用者さま ご自宅にてご逝去の報告
8. 亀岡清泉荘へのご要望、助言等
9. 小規模多機能サービス評価 外部評価 地域関わりシートについて

| 質問・要望・助言 | 回答・対応 |
|--|---|
| 小規模多機能利用者さまご自宅でのご逝去について | 12 月 8 日よりご利用開始され週 1 回から 2 回のデイをご利用、12 月 22 日にご自宅浴室にて急性虚血性心不全でご逝去された。突然のことでしたがご家族からの連絡を受け状況等をお聞きした。 |
| 要介護、認知症の方の入浴については十分注意する必要がある。一人での入浴は極力避けて家族が見守る等の付き添いが必要である。 また、ご自宅で亡くなる等の場合、かかりつけ医による訪問診療を受けていれば救急搬送の場合でも死亡に係る届出等は進めることができる。 | 今後、利用者さまの初期利用の際は、ご本人、ご家族からのヒアリングを十分に行い、ケアプランの立案も臨機応変に対応できるようにしていきたい。また、医療的ケアに関する連携体制もより密に行えるようにしたい。 |
| 外部評価・地域関わりシート A 「～したい」の実現について、前回の改善課題の取組みはどうであったか | ケアプランについては、職員がいつでも閲覧できるようにし、個々の担当グループで情報共有するようにしている。 ご要望については、できるものから取り組んだ、お食事メニューや外食、小旅行、ボランティアによる日曜大工支援などを行った。 |
| 外部評価・地域関わりシート A 運営、地域と協働していける取組みなどに積極的に参加できているか | 曾我部小学校の運動会、地藏盆、町民文化祭への出展、曾我部小学校 4 年生との交流会などは継続的に行っている。 新しい取組みであるいこいの家等への出向いた活動はできなかった。 |

| | |
|--|---|
| <p>外部評価・地域関わりシートA 質を向上する取組みについて、外部研修への参加はどうであったか</p> | <p>情報収集できている外部研修については、職員に回覧し希望に応じて受講支援を行った。常勤職員については、会議でテーマごとに担当を決めて各自受講した。また、外部講師を招へいして4回の集合研修を行った。救急救命、介護技術向上、認知症の理解、高齢者のてんかん症例などをテーマとした。</p> |
| <p>外部評価・地域関わりシートB 事業所のしつらえについて センサーライトなど効果があるので設置を検討してはどうか</p> | <p>防犯カメラは設置計画を立案し京都府の補助が確定した段階で設置することになっている 警備会社などに確認し検討していきたい</p> |
| <p>外部評価・地域関わりシートC 事業所と地域との関わりについて</p> | <p>地域を亀岡市全域とした場合の関わり方、南部エリアとした場合の関わり方、小学校校区の範囲とした場合の関わり方など、イベント、研修会、各種事業などそれぞれのレベルで考えていきたい。 また、認知症相談会の常設や利用契約に至る前からの訪問などの活動も検討していきたい。</p> |
| <p>外部評価・地域関わりシートF 事業所の防災計画について 防災計画のダイジェスト版を作成して、関係者に配布するなどしてはどうか グループホームの夜間帯の事故や災害に関して応援体制をしっかりとする必要あがるのではないか</p> | <p>防災計画を策定し、年2回の防災訓練も行っている。 作成し、配布するようにしたい。 ご指摘のとおりで、グループホームの夜間帯については、支援体制が必要と考えている。管理者が常時待機し、車で10分依頼で駆けつけるようにはしている。台風等の場合は必要に応じて宿直も行うようにしている。 今後は、地域の方々、近隣の店舗等とも協力関係をつくって応援体制を強固なものにしていきたい。</p> |

次回、運営推進会議は平成30年3月14日（水）10時30分～12時00分までの予定。